

平成28事業年度 事業計画

公益財団法人周南市医療公社は、「周南市及びその周辺の地域住民の健康の保持、公衆衛生の向上、高齢者の福祉の増進及び地域の保健医療体制の確立を図り、もって地域住民の医療及び福祉の増進に寄与する。」という当公社の目的のため、病院事業と介護老人保健施設事業を中心に事業を展開しています。

平成18年度からは、市民病院及び介護老人保健施設ゆめ風車の指定管理者として、周南市から指定を受け、市との緊密な連携の下、併設の訪問看護ステーション、指定居宅介護支援事業所及び在宅介護支援センターとも連携を深めながら、地域住民のニーズを的確に把握し、安心、安全な保健医療サービスを効果的、持続的に提供することにより、市民の皆様はもとより、医療従事者からも信頼され、選ばれる医療公社を目指しています。

現在、国及び地方自治体の財政状況の悪化や医師不足など自治体病院を取り巻く環境は、大変厳しくなっています。

山口県でも、平成26年6月に成立した「医療介護総合確保推進法」に基づき、地域における医療提供体制の将来あるべき姿を示し、地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化と連携の推進を図るため、「山口県地域医療構想」を現在策定中です。

市においても、この地域医療構想を踏まえた上で、地域における必要な医療体制を確保し、その地域で担うべき医療を提供し、地域にとって必要な病院として存続するための指針として、新たに周南市と共に平成28年度からの『周南市立新南陽市民病院新改革プラン（以下「新改革プラン」という。）』を作成し、この新改革プランに沿った取組を実施し目標達成に努めます。「医療を通じて、住民の健康と福祉の増進を図る」という自治体病院としての責務を果たしていくためには、患者に寄り添った患者本位の医療を提供することが、これまで以上に求められており、現在30床の地域包括ケア病床を拡充するなど検討し、訪問看護ステーション事業・介護老人保健施設事業、又は地域における病病・病診の連携を、これまで以上に進めて参ります。

1 病院事業

市民病院は、「市民に奉仕する医療」という基本理念のもと、患者及び市民のニーズに応じていくため、経営の健全化を図り、安心、安全をキーワードとして病院事業に積極的に取り組みます。その中で、経営効率化の推進に重点を置いた上で、市民に信頼され選ばれる周南一番の病院、職員にとっても働きがいがあり魅力ある病院を目指して、次の事業に取り組みます。

- ① 医療の質の向上、療養環境の整備など医療供給体制の整備・充実
- ② 経営環境に対応した収益の拡大と業務の能率化・効率化の推進及びそのために必要な体制・機器・施設等の整備
- ③ 患者に寄り添った医療・看護、待ち時間対策、接遇の向上など患者サービスの徹底
- ④ 医師及び優秀な医療スタッフの確保

- ⑤ 地域包括ケア病床の拡充と透析患者受入体制の強化
- ⑥ 地域における病院と病院、病院と診療所の医療連携
- ⑦ 中山間地域（中須診療所、国民健康保険鹿野診療所）の医療体制確保等の地域医療の提供
- ⑧ 医学及び医療の向上に関する調査研究（治験等）及び各種研修生及び職場体験学習生徒受入等の人材育成
- ⑨ 市民健康講座等の地域住民への健康教育活動
- ⑩ 石油コンビナート及び重化学工業等の立地に伴う、事故・災害対応に係る緊急機能を担う医療の提供
- ⑪ 2次救急に係る病院群輪番制病院としての医療の提供

2 訪問看護ステーション事業

病院退院者及び介護老人保健施設退所者の在宅看護を中心に、市や地域の保健・医療・福祉サービスとの緊密な連携の下に、生活の質を重視した在宅医療ができるよう支援していきます。また、市街地から離れた山間部等への対応についても新南陽市民病院と連携し安心・充実したサービスの提供を行います。

3 介護老人保健施設事業

高齢者の福祉の増進のため、介護保険事業サービスが安定的、持続的に提供できるよう経営の健全化に努めるとともに、隣接する市民病院及び訪問看護ステーションや指定居宅介護支援事業所等との連携を強化します。また、明るく家庭的な雰囲気を保つことで、地域や家庭との結びつきを重視し、次の事業に取り組みます。

- ① 利用者には選ばれる施設となることによる入所率の高位安定
- ② ケアプランの充実及び各職種のチームワークによるトータルケアの充実
- ③ 通所リハビリテーションの充実
- ④ 利用者・家族との信頼関係の維持・構築
- ⑤ 2次救急病院である新南陽市民病院との連携による安心・安全体制の提供
- ⑥ 各種研修生及び職場体験学習生徒受入等の人材育成

4 在宅介護支援事業

今年度は実施無し

5 居宅介護支援事業

要介護状態等の利用者が可能な限りその居宅において、自分の能力に応じて自立した日常生

活を営むことができるように、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが総合的、効率的に利用できるよう支援していきます。また、利用者が適切なサービスの選択ができるよう他の事業者との連携を強化し、相談体制の充実を図ります。

6 その他

各種講座への医師等の派遣、在宅酸素療法患者の集まりである「周南HOTの会」への支援及び誰もが自由に参加できる「糖尿病教室」等を開催します。さらに、糖尿病週間には当院独自の行事として病院を開放し、尿・血液検査、専門職員による個別相談、講演会等を開催し、市民の皆様の“医療と健康”への意識を啓発していきます。

平成28事業年度 収支予算書総括表

I 収入の部

(単位:千円)

区 分	合 計	一般会計 (病院事業) 予算額	介護老人保健 施設事業会計 予算額	訪問看護ステーション 事業会計 予算額	居宅介護支援 事業会計 予算額
1 基本財産運用収入	30	30			
2 療養費収入	32,760			32,760	
3 利用料収入	2,100			2,100	
4 補助金等収入	3,076,315	2,786,298	290,017		
5 介護報酬収入	19,698				19,698
6 受託事業収入	189				189
7 雑収入	17,757	16,701	1,039	16	1
8 繰入金収入	12,661			9,014	3,647
9 敷金保証金戻り収入					
収入合計	3,161,510	2,803,029	291,056	43,890	23,535

II 支出の部

区 分	合 計	一般会計 (病院事業) 予算額	介護老人保健 施設事業会計 予算額	訪問看護ステーション 事業会計 予算額	居宅介護支援 事業会計 予算額
1 病院事業費	2,788,187	2,788,187			
2 介護老人保健施設事業費	290,556		290,556		
3 訪問看護ステーション事業費	43,890			43,890	
4 居宅介護支援事業費	22,535				22,535
5 在宅介護支援事業費					
6 講演会等開催事業費					
7 介護予防事業費					
8 管理費	341	341			
9 敷金・保証金支出	840	840			
10 固定資産取得支出	1,000				1,000
11 繰出金支出	12,661	12,661			
12 予備費	1,500	1,000	500		
支出合計	3,161,510	2,803,029	291,056	43,890	23,535

平成28事業年度 一般会計収支予算書

収 入

(単位:千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	H28当初予算	対前年比	H27当初予算	
基本財産運用		30	0	30	
収入	基本財産利息 収入	30		30	
補助金等収入		2,786,298	11,788	2,774,510	
	管理運営交付金	1,385,710	△ 12,717	1,398,427	
	病院診療交付金	1,400,588	24,505	1,376,083	
雑収入		16,701	0	16,701	
	受取利息	1		1	
	その他事業収入	13,500		13,500	
	雑収入	3,200		3,200	
収 入 合 計		2,803,029	11,788	2,791,241	

支 出

(単位:千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	H28当初予算	対前年比	H27当初予算	
病院事業費		2,788,187	7,010	2,781,177	
	給料手当	1,043,214	7,089	1,036,125	176人分 育休等を含む。
	臨時雇賃金	140,726	△ 20,388	161,114	
	退職給付費用	20,000		20,000	
	福利厚生費	181,770	582	181,188	
	旅費交通費	454		454	赴任旅費
	通信運搬費	5,020		5,020	
	消耗什器備品費	5,000		5,000	
	消耗品費	17,020		17,020	
	印刷製本費	2,050		2,050	
	図書費	6,090	541	5,549	
	被服費	421		421	
	燃料費	840	760	80	
	光熱水費	90,000		90,000	
	修繕費	36,671		36,671	
	賃借料	54,911		54,911	
	保険料	80		80	
	負担金支出	3,500		3,500	
	材料費	694,300	0	694,300	
	薬品費	500,000		500,000	
	衛生材料費	5,300		5,300	
	医療消耗品費	150,000		150,000	
	給食材料費	39,000		39,000	
	研究研修費	8,200	△ 230	8,430	
	委託費	473,300	18,656	454,644	
	租税公課	1,100		1,100	
	雑 費	3,520		3,520	
管理費		341	0	341	
	役員報酬	300		300	
	旅費交通費	7		7	
	通信運搬費	10		10	
	消耗品費	10		10	
	雑 費	14		14	
敷金保証金支出		840	0	840	
	敷金支出	840		840	
繰出金支出		12,661	4,778	7,883	
	繰出金支出	12,661	4,778	7,883	
予備費		1,000	0	1,000	
	予備費	1,000		1,000	
支 出 合 計		2,803,029	11,788	2,791,241	

平成28事業年度 介護老人保健施設事業特別会計収支予算書

収 入

(単位:千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	H28当初予算	対前年比	H27当初予算	
補助金等収入		290,017	2,360	287,657	
	交付金	290,017	2,360	287,657	
	管理運営交付金	190,247	2,600	187,647	
	介護交付金	99,770	△ 240	100,010	
雑収入		1,039	0	1,039	
	受取利息	2		2	
	自動販売機手数料	263		263	
	雑収入	774		774	実習受入等
収 入 合 計		291,056	2,360	288,696	

支 出

(単位:千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	H28当初予算	対前年比	H27当初予算	
介護老人保健事業		290,556	2,360	288,196	
	給料手当	143,533	4,339	139,194	29人分
	臨時雇賃金	17,066	△ 2,102	19,168	9人分
	福利厚生費	25,742	363	25,379	
	退職給付費用	3,906		3,906	
	通信運搬費	1,087		1,087	
	消耗什器備品費	500	△ 309	809	
	消耗品費	1,833		1,833	
	印刷製本費	100		100	
	図書費	100		100	
	被服費	326		326	
	燃料費	1,210		1,210	
	光熱水費	18,514		18,514	
	修繕費	2,304		2,304	
	賃借料	4,715		4,715	
	負担金支出	384		384	
	材料費	36,405	0	36,405	
	薬品費	8,146		8,146	
	衛生材料費	494		494	
	医療消耗品費	3,950		3,950	
	給食材料費	23,815		23,815	
	研究研修費	206		206	
	委託費	31,924	69	31,855	ウインケア1台増設(13⇒14台)
	保険料	417		417	
	雑 費	284		284	
予備費		500	0	500	
	予備費	500		500	
支 出 合 計		291,056	2,360	288,696	

平成28事業年度 訪問看護ステーション事業特別会計収支予算書

収 入

(単位:千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	H28当初予算	対前年比	H27当初予算	
療養費収入		32,760	6,312	26,448	
	療養費収入	32,760	6,312	26,448	7,800円×350回×12月
利用料収入		2,100	360	1,740	
	利用料収入	2,100	360	1,740	500円×350回×12月
雑収入		16	0	16	
	受取利息	1		1	
	雑収入	15		15	実習受入
繰入金収入		9,014	2,722	6,292	
	繰入金収入	9,014	2,722	6,292	
収 入 合 計		43,890	9,394	34,496	

支 出

(単位:千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	H28当初予算	対前年比	H27当初予算	
訪問看護ステーション事業費		43,890	11,394	32,496	
	給料手当	26,992	7,344	19,648	4人分
	臨時雇賃金	8,558	2,436	6,122	5人分
	福利厚生費	5,525	1,664	3,861	
	通信運搬費	279		279	
	消耗什器備品費	50		50	
	消耗品費	60		60	
	印刷製本費	120		120	
	図書費	63		63	
	被服費	55		55	
	燃料費	400		400	
	修繕費	250		250	
	賃借料	550		550	
	保険料	223		223	
	負担金	133		133	
	研究研修費	150	△ 50	200	
	委託費	230		230	
	租税公課	52		52	
	雑 費	200		200	
固定資産取得			△ 2,000	2,000	
支出	車両運搬具購入		△ 2,000	2,000	軽自動車2台
支 出 合 計		43,890	9,394	34,496	

平成28事業年度 居宅介護支援事業特別会計収支予算書

収 入

(単位:千円)

勘定科目		予算額			備考
大科目	中科目	H28当初予算	対前年比	H27当初予算	
介護報酬収入		19,698	1,764	17,934	
	介護報酬	19,698	1,764	17,934	1340件×11,700円(通常報酬) 1340件×3,000円(事業所加算)
受託事業収入		189	0	189	
	受託金	189		189	3,150円×5件×12月
雑収入		1	0	1	
	受取利息 雑収入	1		1	
繰入金収入		3,647	2,415	1,232	
	繰入金収入	3,647	2,415	1,232	
収入合計		23,535	4,179	19,356	

支 出

(単位:千円)

勘定科目		予算額			備考
大科目	中科目	H28当初予算	対前年比	H27当初予算	
居宅介護支援 事業費		22,535	3,179	19,356	
	給料手当	14,477	395	14,082	3人分
	臨時雇賃金	2,142	914	1,228	(4時間勤務)2人分
	福利厚生費	2,433	105	2,328	
	退職給付費用	1,700	1,700		介護支援専門員1名の退職予定
	通信運搬費	200		200	
	消耗什器備品費	63		63	
	消耗品費	50		50	
	印刷製本費	50		50	
	図書費	60		60	
	被服費	20		20	
	燃料費	100		100	
	修繕費	100		100	
	賃借料	550		550	
	保険料	80		80	
	負担金	85		85	
	研究研修費	85		85	
	委託費	200	65	135	
	租税公課	40		40	
	雑費	100		100	
固定資産取得 支出		1,000	1,000		
	車両運搬具 備品	1,000	1,000		
支出合計		23,535	4,179	19,356	

平成28事業年度 在宅介護支援事業特別会計収支予算書

収 入

(単位:千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	H28当初予算	対前年比	H27当初予算	
補助金収入		0	△ 1,227	1,227	
	補助金収入		△ 1,227	1,227	基準額1,125,000円 実態把握2,700円×10人 介護予防教室15,000円×5回
雑収入		0	△ 2	2	
	受取利息			1	
	雑収入		△ 1	1	
繰入金収入		0	△ 359	359	
	繰入金収入		△ 359	359	
収 入 合 計		0	△ 1,588	1,588	

支 出

(単位:千円)

勘 定 科 目		予 算 額			備 考
大科目	中科目	H28当初予算	対前年比	H27当初予算	
在宅介護支援 事業費		0	△ 1,588	1,588	
	臨時雇賃金		△ 1,368	1,368	(4時間勤務)1人分
	福利厚生費		△ 26	26	
	通信運搬費		△ 35	35	
	消耗品費		△ 10	10	
	印刷製本費		△ 10	10	
	図書費		△ 20	20	
	燃料費		△ 30	30	
	保険料		△ 10	10	
	負担金		△ 6	6	
	研究研修費		△ 8	8	
	雑 費		△ 65	65	
支 出 合 計		0	△ 1,588	1,588	